

議題 3**県の地方創生関連事業との連携について****1. さが未来スイッチ交付金について → 平成 30 年度で終了****通常枠**

人口減少やこれに伴う地域の活力低下が顕著な地域を対象に市町が実施する、集落等の維持や活性化、あるいは地域コミュニティの充実強化に資する事業を支援するもの。

- (1) 対象地域 人口減少（H22～H27 間で減少）やこれに伴う地域の活力低下が顕著な地域
- (2) 対象事業 市町が行う事業（直轄事業又は地域に対する助成事業）
 - ① 区分 A 主たる目的がソフト事業であるもの
 - ② 区分 B 施設の整備・改修又は備品等整備の事業であるもの。

ただし、区分 B の額は区分 A と合計した交付金総額の 2 分の 1 以内の額であること。

- (3) 補助率 2 分の 1 以内（市町負担額を上限）
- (4) 実施期間 3 年間で予定（平成 28～30 年度）
- (5) 事業費 1 億円
- (6) 平成 30 年度事業費内訳 事業費合計：4,896 千円 交付決定額合計：2,447 千円

区分	事業名	事業費 (千円)	内訳
区分 A	【河内イベント開催】 農村交流推進事業	2,600	ソフト：10/13 自然観察会 470 千円 11/23 紅葉ふれあいイベント 930 千円 ハード：市民の森遊歩道整備工事 800 千円 イベント用テント購入 400 千円
	【お試し住宅運営】 定住・交流人口拡大推進 事業	268	ソフト：河内町お試し住宅運営費（印刷費、 施設管理委託料、光熱水費、消耗品費）
区分 B	【滞在型農園施設付属施 設改修工事】 農村交流事業	2,028	滞在型農園施設ミニキャンプ場トイレ改修工事 1,480 千円 テニスコート審判台・ベンチ購入費 398 千円
合 計		4,896	

- (7) イベントの開催結果（区分 A：農村交流推進事業）

- ① 山林の手入れ体験講習会（H30.10.13@コカ・コーラボトラーズジャパン鳥栖市民の森）
山林の保有者や山林の整備に興味がある方を対象に河内町の山林を利用して、山林の手入れ体験講習会を開催、講習後、地元の竹を利用して参加者と竹パン作りを行った。

- 内 容 山林の手入れ体験講習会、竹パン作り
- 参加者数 14 人

② コカ・コーラ ボトラーズジャパン鳥栖市民の森 秋さんぽノルディックウォーキング

(H30.11.23@コカ・コーラ ボトラーズジャパン鳥栖市民の森)

紅葉の時期に合わせてノルディックウォーキングを開催した。ウォーキング後には、河内町などで捕獲したイノシシや地元米で作ったゴパンの試食など、地産地消の側面を付加して実施した。

- 内 容 ノルディックウォーキング、イノシシ試食、ゴパン試食、焼芋、木工工作教室
- 参加者数 80 人

[コカ・コーラ ボトラーズジャパン(株)との協働実施について]

今年度予定していたコカ・コーラ ボトラーズジャパン(株)との協働による交付金事業の実施については、7月の豪雨災害対応のため見送ったものの、10月には同社と佐賀県及び市などによる「森林保全に関する5者間協定」の締結を行った。同協定に基づき下記の事業が開催され、次回以降は、コカ・コーラ社と市との協働による事業実施を予定している。

■コカ・コーラ「森に学ぼうプロジェクト」in 佐賀とす

コカ・コーラ ボトラーズジャパン(株)が、水資源保護のため CSV（社会との共創価値）事業として行っている活動に市も参加。今後も同場所にて活動を継続していく予定。

- 日 時 平成 30 年 10 月 21 日（日） 10：00～
- 場 所 コカ・コーラ ボトラーズジャパン鳥栖市民の森
- 内 容 水源涵養のための清掃活動、桜やつつじの植樹などの森林保全活動
- 参加者数 200 人

2. さが未来スイッチ交付金後継事業について → 平成 31～34 年度

- (1) H31 当初予算要求額 70,000 千円（通常枠 60,000 千円 中山間特別枠 10,000 千円）
- (2) 補助率 ①人口減少地域 1 / 2 ②それ以外の地域 1 / 3
- (3) 1 事業あたり交付上限額 2,500 千円
- (4) 事業期間 H31～H34
- (5) さが未来スイッチ交付金からの主な変更点
事業初年度が初期投資としてハード整備中心となる事業に対応するため、区分 A のハード経費 50%以内を緩和する
- (6) 実施計画提出時期 平成 31 年 4 月 22 日～26 日
- (7) 交付決定 6 月 3 日

3. 佐賀県移住支援室との連携について

県は、平成 28 年度から佐賀県移住支援室を設置し、さが移住サポートデスクとして仕事や暮らしに関する相談体制を強化している。県では、人口集積が進む福岡都市圏を移住促進のメインターゲットとしており、本市への定住人口獲得に向けた考え方とも非常にマッチすることから、今後も連携して取り組みたい。

また、各種移住相談会等については、部会及び他部課の職員にも協力いただき、本市への移住・定住推進に関する全庁的な意識の醸成を図りたい。

(1) 平成 30 年度の連携事業（移住相談件数 合計 30 組 36 名）

- ① さがながさき合同しごと・暮らし相談会（H30.5.19（土）@博多バスターミナルビル）
来場者数：31 組 41 人 鳥栖市ブース来場者数：5 組 6 人
- ② さがの暮らしとしごとが見える！～さが UI ターン相談会～（H30.9.29（土）@博多バスターミナル）
来場者数：26 組 37 名 鳥栖市ブース来場者数：4 組 9 名
- ③ 佐賀県・長崎県合同 U ターン・ I ターン相談会（H30.11.18（日）@有楽町・東京交通会館）
来場者数：70 組 93 名 鳥栖市ブース来場者数：10 組 11 名

(2) 主な相談内容について（H30.11.18 有楽町・東京交通会館）

No.	相談者				出身地・現住所 / 主な相談内容
	年齢	性別	職業	家族形態	
1	46 歳	男	会社員	単身	神崎市出身／実家の農家を手伝いつつ、現職の不動産仲介業で起業したいが、市独自の創業補助はあるか？
2	31 歳	男	会社員	夫婦と子	三根町出身／2019 年 2 月に引っ越しが決まっており、実家近くを希望。仕事は引き続き S E（システムエンジニア）を希望するが、鳥栖ならば実家にも近く、求人が多い福岡にも近いと候補地としている。
3	55 歳	男	会社員	両親と同居	鳥栖市出身／両親のため市内の実家を建て替え中。定年に合わせて U ターンを検討。ドイツ語を習っており、ツアイトとの交流事業を手伝いたい。
4	58 歳	男	無職	単身	佐賀市出身／実家の母と同居を検討中
5	37 歳	女	主婦	夫婦と子	夫：唐津市出身、妻：千葉出身、子ども来年 4 歳／夫の来年度の佐賀市転勤が決まっている。転勤時期が保育所入所のタイミングと重なり、年度途中の入所がスムーズに行くか不安。自身もいずれは働きたい。
6	20 歳	男	大学生	単身	地縁はないが、サガン鳥栖が好きのため移住と就職を考えている。2019 ホーム開幕戦を観戦予定のため、お試し住宅を使いたい。
7	25 歳	男	会社員	その他	パートナーが小城在住のため佐賀県への移住を検討中、IT 企業就職を模索中。転入者への補助金は？
8	58 歳	男	会社員	夫婦	妻：長崎出身／定年後の移住を検討中。12 月上旬に基山のお試し住宅を利用予定、滞在中に鳥栖も訪れたい。（12 月に市役所来訪）
9	58 歳	男	無職	単身	子どもの独立を受けて移住を検討中。10 月上旬に鳥栖市を訪れ駅周辺を歩いた。市内の家賃相場は？転入者への補助金は？
10	49 歳	男	会社員	夫婦と子	以前、転勤で福岡に住んでいた。鳥栖は環境が良いので、子どもが小さいうちに移住したい。市内の地区ごとに学力格差はあるか？営業職を探す場合、福岡に求人が多いのでやはり鳥栖が良い。

(3) 県主催 福岡向け移住体験ツアーの実施

- ・ 事業名 「子育て環境のよさ体感ツアー@鳥栖・基山」
- ・ 内 容 天神発着日帰りバスツアー
- ・ 開催日 平成 30 年 8 月 2 日（木） 9：00～16：00
- ・ 参加者数 14 名・ 8 世帯（子供含む）
- ・ スケジュール
 - 9：00 天神出発
 - 10：00 鳥栖市「河内町お試し住宅」見学
 - 11：00 鳥栖市「ベストアメニティスタジアム」見学
 - 12：00 鳥栖市「古民家カフェ リンコット」 昼食・交流会
先輩移住者、こども育成課職員、保育士、子育て支援コーディネーター等との交流会
 - 13：00 基山町図書館など
 - 16：00 天神到着

